

取材のお願い

国際交流基金×東京国際映画祭 co-present 「交流ラウンジ」

豪華ゲスト登壇決定！全ラインナップ・日程発表

～ツイ・ミンリャン×深田晃司監督、橋本愛×是枝裕和監督、ジュリー・テイモア×行定勲監督らが登壇～

国際交流基金（JF）は、第35回東京国際映画祭（Tokyo International Film Festival：以下、TIFF）のプログラムの一環として、「交流ラウンジ」を共催します。今年で3年目を迎え名称を改めた「交流ラウンジ」は、是枝裕和監督を中心とする検討会議メンバーの企画のもと、アジア、そして世界各国・地域から集う映画人と第一線で活躍する日本の映画人が東京で語り合う場です。

この「交流ラウンジ」で行うトークセッションのすべてのラインナップと実施日時が決まりました。今年、ゲストを実際に日本に招へいし、全員が交流ラウンジで登壇します。当日は、トークセッションの他、マスコミの皆様からのQ&Aの時間も設けます。取材申し込みの上（後頁にあります【会場での取材に関するご案内】をご確認ください）、ぜひ有楽町の会場に足をお運びください。

記

事業名称：国際交流基金×東京国際映画祭 co-present 交流ラウンジ
会期：10月25日（火）～11月1日（火）
共催：国際交流基金、東京国際映画祭
会場：有楽町 micro FOOD & IDEA MARKET
日程：10月25日（火） ブイ・タック・チュエン × 藤元明緒
10月27日（木） ミルチョ・マンチェフスキ マスタークラス形式
10月29日（土） ツイ・ミンリャン × 深田晃司
10月31日（月） 橋本愛 × 是枝裕和
11月1日（火） ジュリー・テイモア × 行定勲
※登壇者の詳細は次頁以降をご覧ください。

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail : press@jpf.go.jp

■ ブイ・タック・チュエン × 藤元明緒 【10月25日（火）】

[ベトナム語-日本語：逐次]

- モデレーター：石坂健治(東京国際映画祭シニア・プログラマー／日本映画大学教授)



ブイ・タック・チュエン 映画監督
本年度コンペティション部門『輝かしき灰』監督



藤元明緒 映画監督
第33回ワールドフォーカス『海辺の彼女たち』監督

■ ミルチョ・マンチェフスキ マスタークラス形式 【10月27日（木）】

[英語-日本語：逐次]

- モデレーター：市山尚三(東京国際映画祭プログラミング・ディレクター)



ミルチョ・マンチェフスキ 映画監督
本年度コンペティション部門『カイマック』監督

■ ツイ・ミンリャン × 深田晃司 【10月29日（土）】

[中国語-日本語：逐次]

- モデレーター：石坂健治(東京国際映画祭シニア・プログラマー／日本映画大学教授)



ツイ・ミンリャン 映画監督
本年ワールド・フォーカス部門特集監督



深田晃司 映画監督
第33回東京国際映画祭 Japan Now 部門特集監督

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail : press@jpf.go.jp

■ 橋本愛 × 是枝裕和 【10月31日（月）】

[日本語のみ]



橋本愛 女優

本年度東京国際映画祭フェスティバルアンバサダー



©藤井保

是枝裕和 映画監督

交流ラウンジ検討会議メンバー

■ ジュリー・テイモア × 行定勲 【11月1日（火）】

[英語-日本語：逐次]

●モデレーター：市山尚三（東京国際映画祭プログラミング・ディレクター）



©ANNIE LEIBOVITZ

ジュリー・テイモア 演劇・オペラ演出家、映画監督

本年度コンペティション部門審査委員長



行定勲 映画監督・演劇演出家

本年度 Amazon Prime Video テイクワン賞審査委員長

* 検討会議メンバー（五十音順、敬称略）：

荒木啓子 （ぴあフィルムフェスティバル ディレクター）

石坂健治 （東京国際映画祭 シニア・プログラマー／日本映画大学 教授）

市山尚三 （東京国際映画祭 プログラミング・ディレクター）

是枝裕和 （映画監督）

土田環 （山形国際ドキュメンタリー映画祭 プログラムコーディネーター／早稲田大学 講師（専任））

福間美由紀（株式会社分福 プロデューサー）

【一般視聴方法】

トークは東京国際映画祭 YouTube チャンネルにて配信（録画）でご覧いただけます。

視聴方法などの詳細は映画祭公式サイトをご確認ください。www.tiff-jp.net

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail : press@jpf.go.jp

今年度は一般参加及びライブ配信はいたしません。

【会場での取材に関するご案内】

取材は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、プレスパス登録済みの方のみを対象とした「完全事前申し込み制」を導入させていただきます。事前申請無しにお越しになられた場合は、取材いただけません。

なお、応募多数で定員に達した場合は抽選とさせていただきますので、予めご了承ください。

プレスパス登録がお済みでない方は tiff-press@tiff-jp.net にお問い合わせください。

・お問合せ（プレスパス担当）：tiff-press@tiff-jp.net

【取材に関するお問い合わせ】

取材や実施時間を含む詳細な情報については以下にお問合せください。

東京国際映画祭事務局 プロモーショングループ E-mail：tiff-press@tiff-jp.net

※現在テレワーク中心になっておりますのでお問い合わせはメールにてお願いいたします。

<テレビ・ラジオ・WEB 媒体別問合せ先>

テレビ媒体：山口紅子（090-3477-1206、beniko.yamaguchi@gmail.com）

WEB 媒体：フラッグ（tiff2022@flag-pictures.co.jp）、梅島（070-8707-1060、a.umeshima@flag-pictures.co.jp）、中嶋（080-1264-3879、h.nakashima@flag-pictures.co.jp）

【その他、本年の国際交流基金と TIFF の共同での取組み】

・アジア映画の共催上映

「コンペティション 部門」、「アジアの未来 部門」で魅力あふれるアジア映画を多数上映し、アジアの多様で豊かな映画文化を紹介します。

・アジア映画人の招へい

アジアの映画関係者を東京国際映画祭に招へいし、上映前の挨拶や上映後のティーチン、「交流ラウンジ」でのトークセッション等を実施します。

【第 35 回東京国際映画祭 開催概要】

開催期間：2022 年 10 月 24 日（月）～11 月 2 日（水）

会場：日比谷・有楽町・丸の内・銀座地区

公式サイト：www.tiff-jp.net

【国際交流基金（The Japan Foundation）】

<JF> <https://www.jpff.go.jp/> <JFF+> <https://jff.jpff.go.jp/ja/>

独立行政法人国際交流基金は、全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。日本の友人をふやし、世界との絆をばくむため、「文化」と「言語」と「対話」を通じて日本と世界をつなぐ場をつくり、人々の間に共感や信頼、好意を育てていきます。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail：press@jpf.go.jp



【東京国際映画祭 (Tokyo International Film Festival, TIFF)】 www.tiff-jp.net

本年で 35 回を迎える東京国際映画祭は日本で唯一の国際映画製作者連盟公認の国際映画祭です。1985 年、日本で初めて大規模な映画の祭典として誕生した TIFF は、日本及びアジアの映画産業、文化振興に大きな足跡を残し、アジア最大級の国際映画祭へと成長しました。いまや最も熱気溢れるアジア映画の最大の拠点である東京に、世界中から優れた映画が集まり、国内外の映画人、映画ファンが新たな才能とその感動に出会い、交流する場を提供します。

国際交流基金
JAPAN FOUNDATION



この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail : press@jpf.go.jp